

文書分類番号	00	09	03	002	永 年	起案	平成 年 月 日	決裁	平成 年 月 日
議 長	副議長	局 長	次 長	副主幹	担 当	担 当	文書取扱主任		

第 10 回 経 済 建 設 常 任 委 員 会 会 議 録

開催年月日		平成 24 年 2 月 24 日（金曜日）	開会 10 時 00 分	閉会 11 時 50 分
開催場所		第三委員会室		
出席委員		山本、坂井、小野、三上、窪之内 議長、委員外～清水、渡邊、木下	事務局	中嶋事務局長
欠席委員		山口		菊井次長
説明員		別紙のとおり		原田主事
		議 件	別紙のとおり	
議 事 の 概 要	1. 所管からの報告事項について			
	次の事項について所管から説明を受け、質疑を行い、すべて報告済みとした。			
	(1) 市道路線の認定について			
	(2) 泉町地区土地区画整理事業実施に向けた調査委託について			
	(3) 滝川市下水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例について			
	(4) 平成 24 年度緊急雇用創出推進事業（震災等緊急雇用対応事業）について			
	～「石狩川の自然体験ガイド（人材育成）事業」			
	(5) 滝川市営住宅条例の一部を改正する条例について			
	○ 除排雪の状況について			
	(6) 平成 24 年度緊急雇用創出推進事業（震災等緊急雇用対応事業）について			
	ア) 「多文化共生推進事業」			
	イ) 「国際観光推進事業」			
	ウ) 「中心市街地賑わい再生等調査事業」			
	エ) 「信号住居表示等安全整備事業」			
	(7) 滝川市都市公園条例の一部を改正する条例について			
	(8) 滝川市丸加高原健康の郷条例の一部を改正する条例について			
	(9) 産業チャレンジ助成金事業の申請状況について			
	(10) 横綱白鵬関プロジェクトの実施状況等について			
	(11) たきかわ冬まつり 2012 の実施状況について			
	(12) 滝川ふれ愛の里及び池の前水上公園パークゴルフ場に係る指定管理者の指定等について			
	(13) 平成 23 年度一般会計補正予算について			
	(14) 農業体質強化基盤整備促進事業について			
	(15) 「横綱白鵬関」プロジェクトの実施状況等について			

議 事 の 概 要	・「横綱白鵬米」の日本相撲協会相撲教習所への贈呈について
	・「横綱白鵬米」の日本橋三越本店での販売開始について
	(16) シンポジウム「明日の滝川農業を考える」の開催結果について
	2. 第1回定例会以降の調査事項について
	別紙調査項目のとおりとすることに決定した。
	3. その他について
	なし
	4. 次回委員会の日程について
	正副委員長に一任することに決定した。
上 記 記 載 の と お り 相 違 い な い。 経 済 建 設 常 任 委 員 長 山 口 清 悦 印	

平成24年2月21日

滝川市議会議長 水 口 典 一 様

滝川市長 前 田 康 吉

経済建設常任委員会への説明員の出席について

平成24年1月30日付け滝議第162号で通知のありました経済建設常任委員会への説明員の出席要求について、次の者を説明員として出席させますのでよろしく申し上げます。

なお、公務等の都合により出席を予定している説明員が欠席する場合がありますので申し添えます。この場合、必要があるときは、所管の担当者を出席させますのでよろしく申し上げます。

記

滝川市長の委任を受けた者

経済部長	五十嵐 千夏雄
経済部参事	千 田 史 朗
経済部商工観光課長	長 瀬 文 敬
経済部商工観光課主査	青 木 康 男
経済部商工観光課主任主事	今 安紀子
経済部商工観光課産業観光振興室長	浦 川 学 央
経済部商工観光課産業観光振興室副主幹	鎌 塚 忠 夫
経済部商工観光課産業観光振興室副主幹	諏 佐 孝
経済部商工観光課産業観光振興室主査	澤 田 忠 信
経済部商工観光課産業観光振興室主任主事	清 水 拡 智
経済部商工観光課産業観光振興室主任主事	玉 城 健 雄
農政部長	若 山 重 樹
農政部次長	中 島 隆 宏
農政部参事	多 田 幸 秀
農政部農政課副主幹	阪 本 康 雅
農政部農政課副主幹	菊 田 健 二
農政部農政課主査	平 川 泰 之
農政部農政課主任主事	山 本 健 裕
農政部農政課農業基盤整備室長	北 野 清 隆
建設部長	大 平 正 一
建設部技監	三 谷 文 彰
建設部土木課長	深 瀬 文 彦
建設部土木課都市計画室長	高 瀬 慎二郎
建設部土木課都市計画室副主幹	湯 浅 芳 和
建設部土木課都市計画室副主幹	山 崎 智 弘
建設部建築住宅課主幹	伊 藤 和 博

建設部建築住宅課副主幹
総務部国際課主事
市民生活部くらし支援課主幹
市民生活部くらし支援課主査

鎌倉 幸男
里村 真紀
松本 真理子
原田 瑞絵

(総務部総務課総務グループ)

第10回 経済建設常任委員会

H24. 2. 24(金)10:00～
第 三 委 員 会 室

○ 開 会

○ 委員長挨拶（委員動静）

1. 所管からの報告事項について

《建設部》

- | | |
|---|------------|
| (1) 市道路線の認定について | (資料) 土 木 課 |
| (2) 泉町地区土地地区画整理事業実施に向けた調査委託について | (資料) 都市計画室 |
| (3) 滝川市下水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例について | (資料) // |
| (4) 平成 24 年度緊急雇用創出推進事業（震災等緊急雇用対応事業）について
～「石狩川の自然体験ガイド（人材育成）事業」 | (資料) 商工観光課 |
| (5) 滝川市営住宅条例の一部を改正する条例について | (資料) 都市計画室 |
| | (資料) 建築住宅課 |

《経済部》

- | | |
|---|------------|
| (6) 平成 24 年度緊急雇用創出推進事業（震災等緊急雇用対応事業）について | (資料) 商工観光課 |
| ア)「多文化共生推進事業」 | 国 際 課 |
| イ)「国際観光推進事業」 | 商工観光課 |
| ウ)「中心市街地賑わい再生等調査事業」 | // |
| エ)「信号住居表示等安全整備事業」 | くらし支援課 |
| (7) 滝川市都市公園条例の一部を改正する条例について | (資料) 商工観光課 |
| (8) 滝川市丸加高原健康の郷条例の一部を改正する条例について | (資料) // |
| (9) 産業チャレンジ助成金事業の申請状況について | (資料) // |
| (10) 横綱白鵬関プロジェクトの実施状況等について | (資料) // |
| (11) たきかわ冬まつり 2012 の実施状況について | (資料) // |

《農政部》

- | | |
|--|------------|
| (12) 滝川ふれ愛の里及び池の前水上公園パークゴルフ場に係る
指定管理者の指定等について | (資料) 農 政 課 |
| (13) 平成 23 年度一般会計補正予算について | (資料) // |
| (14) 農業体質強化基盤整備促進事業について | (資料) // |
| (15) 「横綱白鵬関」プロジェクトの実施状況等について | (資料) // |
| ・「横綱白鵬米」の日本相撲協会相撲教習所への贈呈について | |
| ・「横綱白鵬米」の日本橋三越本店での販売開始について | |
| (16) シンポジウム「明日の滝川農業を考える」の開催結果について | (資料) // |

2. 第1回定例会以降の調査事項について～別紙

3. その他について

4. 次回委員会の日程について

○ 閉 会

第10回 経済建設常任委員会

H24. 2. 24(金) 10:00

第三委員会室

開 会 10:00

委員動静報告

副委員長

山口委員長欠席。議長出席。委員外～清水、渡邊、木下。山口委員長が欠席のため副委員長の私が本日の委員会を取り進めさせていただく。よろしくお願いします。

副委員長

1. 所管からの報告事項について

(1) について説明願う。

深瀬課長

(1) 市道路線の認定について

副委員長

(別紙資料に基づき説明する。)

窪之内

説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。

幅員5メートルということで一方通行になると思われるが、その有無と方向は資料の矢印どおりの一方通行になるのか伺う。

深瀬課長

一方通行である。左側に入るというイメージで理解願う。

副委員長

他に質疑はあるか。(なし)(1)については報告済みとする。(2)について説明願う。

(2) 泉町地区土地区画整理事業実施に向けた調査委託について

高瀬室長

(別紙資料に基づき説明する。)

副委員長

説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。

窪之内

① 場所の確認であるが、資料の図面で上の十字路は自衛隊の入口であるということで下にある道路が1丁目道路でその上が2丁目道路になると思う。1丁目通りのところに若干通りに沿らずに中に入っている部分があるが、なぜきちんとした長方形にならず、出っ張りがあるような区画整理にせざるを得なかったのか伺う。

② 図面のオレンジの線のところに改良区の用水が入っていると思うが確認したい。また、1丁目通りとの交差点が坂の途中にあって危険である。道路幅を18メートルにするということでその辺の整備も土地区画整理事業でやっていくと思うが、市としては整理後どのような形にしたいのか。例えば信号機をつけるなど土地区画整理後にこういう形にしたいという市としてのイメージがあれば伺う。

高瀬室長

① 1丁目通りの下のところで中に食い込んでいる部分については既に一般の方が住んでいる。家が建っているのでここも含めると強制的に中に入ることになるので、現地点では既に家や工場が建っているところは除外している。

② 確かに用水も入っている。道路造成するときにあわせて改良区と協議を進めながら整理をしていく考えである。既存の1丁目通りと自衛隊から来る交差点は、1丁目通りは図面で言えば右から左に下がっている状況であり非常に危険であるが、ここにおいても現状家があるので新たに道路ができたときには幹線としては図面のオレンジの線のところになる。交差点部分は交通量等をかんがみると公安委員会と協議となると思うので、今すぐ信号がつくとか言及できないが、そういうことを踏まえて協議を進めていきたい。幹線としては下から来る西2号通りを上まで行き3丁目につなぐという考えをしている。区画整理

が終わったときにはコミュニティセンターの裏が野地の状態になっていたり、排水があるので造成する段階では段差のない形になるだろうと考えている。なおかつ土地も整形化されるとなれば企業誘致とかマスタープランに市全体を環状線で囲むという考えもあるが、人々の回遊性にも寄与するのではないかと考えている。

窪之内

これから地権者等の合意ということになると思うが、斜めに道路が取り付けられたときにこの中に入ることになると土地の評価は上がるが地権者は一定の土地を提供しなければならない。そういうことを進めようとしていることを地権者は知っているのか伺う。

高瀬室長

立ち入ることは事業を説明した上で地権者の方たちから了解いただいている。ただ、どのような形で線引きをするかということは真っ白な状態である。

副委員長

他に質疑はあるか。

小野

確認だが、先ほどの説明で1丁目の道路のつながりのところをサクスと言っていたがセイコーマートでよいか。

高瀬室長

そうである。

副委員長

他に質疑はあるか。(なし) 委員外議員からあるか。

清水委員外議員

道路をつくるということなのでルートを選択や既存の道路を改良して流れをよくするということの検討についての質疑である。

副委員長

この質疑を認めることでよいか。(よし) 2分以内で質疑願う。清水委員外議員。

清水委員外議員

アールで入り始めるところが具体的にどういう場所なのかということと今の道路の最大の問題と、それを改善するためにほかの方法は考えたのか伺う。

高瀬室長

街路事業ということで位置づけされている。都市交通マスタープランにおいては市の街路として指定してあったところも廃止すべきものは廃止し、残すものは残すというめり張りのある街路事業を進めていきたい。当然、都市計画マスタープランとあわせたまちづくりをどうするのかということとを前提に都市交通マスタープランも策定してきている。オレンジの線が入っている部分についても都市交通マスタープランにおいてはこれをつくるルートを残しながら3丁目通りや国道を使い、市の環状通りやまちなかへどう誘導していくのかということ、コンパクトタウンをどうつくっていくのかということとを前提に考えてきている。具体的にどのような道をつくり街路を生かすのかと検討したときに交差点の危険性が高い地区であるが、なかなか手をかけてこられなかった経過もあり土地区画整理という手法を使った上で道路整備を進めることはできないか検討した。その中で斜めになっている部分があるが、直線部分をつくれればよいとは思いますが西2丁目通りまでは街路として完成していて、西1丁目通りも下からある西2号通りが完成してきているので、これらを接続するにはそれぞれのアールをつくった上での道路設計を決定していくしかない。若干ラインが変わる可能性はあるが現時点では1丁目と2丁目の間くらいからカーブを始めて西2号通りに接続するというルートを考えている。いろいろ検討はしたがこの位置決めで協議を進めていきたい。現時点で街路においては交差点をつくった中で道路を造成するということとはなじまないという前提で作業を進めてきている。先ほど都市計画決定が街路事業だけということと言ったかもしれないが、赤い線で囲った枠全体が土地区画整理事業として都市計画決定の事業認可を進めていく。

副委員長

他に質疑はあるか。(なし) (2) については報告済みとする。(3) について説

明願う。

山崎副主幹
副委員長

(3) 滝川市下水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例について
(別紙資料に基づき説明する。)

説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。(なし)(3)については報告済みとする。(4)について説明願う。

(4) 平成24年度緊急雇用創出推進事業(震災等緊急雇用対応事業)について
～「石狩川の自然体験ガイド(人材育成)事業」

青木主査
湯浅副主幹
副委員長
窪之内

(別紙資料に基づき説明する。)

(別紙資料に基づき説明する。)

説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。

① 各事業の人件費の割合は2分の1以上だが人件費枠について伺う。

② 人材を育成した後の雇用先がNPOを初め、自然ガイドツアーの会社ということだが、そのような会社は滝川にあるのか。育成した人材が活かされるようであればいいと思うが、そのような見込みがあるのか伺う。

③ 資格制度があるということだったので、全くわからない人でも応募が可能なのか一定の経験者ということが求められるのか伺う。

副委員長
湯浅副主幹

①は予算関連のため削除する。答弁願う。

② 人材育成をするNPO等については想定されるのはまちづくり・川づくり協議会という任意団体があり、昨年11月にNPOを取得している。そういったところがノウハウをたくさん持っているのでそういうところで人材を育成するということが想定される。その後人材育成をした方々を雇用するという想定もされる。滝川市に限ればそういう会社は少ないかもしれないが、これだけの資格を取ると自立もできるというくらいの人材育成になっているので、自立することも可能であるし、市外にはたくさんアウトドアの企業があるので雇用先は十分あるのではないかと考えている。

③ 基本的には資格についてはこれから取るものなので全く要らない。ただ、自然ガイドであるので健康などの問題はあるかもしれないが要件をつけるなどは今のところ考えていない。

副委員長

他に質疑はあるか。(なし)(4)については報告済みとする。(5)について説明願う。

(5) 滝川市営住宅条例の一部を改正する条例について

三谷技監
副委員長

(別紙資料に基づき説明する。)

説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。(なし)(5)については報告済みとする。次第にはないが建設部長より報告がある。

○除排雪の状況について

大平部長

2月19日ダイエー近くにある小型車専用の雪捨て場が許容量をはるかに超え閉鎖した。その後も排雪作業は順調に行っていたが、今小型車が中島町の雪捨て場に多く入り込んでいて、こちらは幹線道路の排雪を行っており雪捨て場自体は競合しないようになっているが、運搬路の出入り口あたりが混雑してきて排雪状況に少しずつおくれが生じてきている。先般の委員会で説明したとおり現行の予算の中でできるのではないかと見通しを立てていたが、幾分排雪作業におくれが生じてきているのでその分が心配である。最悪の状況の場合は最終日に提案を出させていただくこともあるかもしれないので承知願う。

副委員長

この件について質疑はあるか。(なし)報告済みとする。ここで所管入れかえの

ため若干休憩する。

休 憩 10:59

再 開 11:01

副委員長

休憩前に引き続き会議を再開する。(6)について説明願う。

(6)平成24年度緊急雇用創出推進事業(震災等緊急雇用対応事業)について

ア)「多文化共生推進事業」

イ)「国際観光推進事業」

ウ)「中心市街地賑わい再生等調査事業」

エ)「信号住居表示等安全整備事業」

長瀬課長

概要については先ほど説明したとおりなので割愛させていただき、各所管から説明させていただく。

里村主事

多文化共生推進事業について説明させていただく。本事業については震災等緊急雇用対応事業の一環として実施する。滝川市にはJICA関連を初めとする多数の研修員の方々、アジア諸国における観光重要の高まりにより道内の観光客も増加の一途をたどっているが、当市においては対応できる人材が不足しているのが実態である。この事業を活用し当市の多文化共生事業の進展をさらに進めることを目的としている。本事業では2名を新規雇用することを想定している。多文化共生推進員は英語、中国語、韓国語などの言語に堪能であり多文化共生の基盤となる滝川の情報の多言語提供や表示板の改善等を行い、かつ市内の研修資源等を活用した研修プログラムの企画や立案、運営ができる人材を雇用し外国人の受け入れに対応できるより高度な人材への育成、また滝川市の多文化共生を進めていくことを想定している。予算額については資料を見ていただきたい。本事業は推進員となる方をより高度な技能を持った人材に育て、事業終了後も当市において活躍していただくことを目指すものである。

浦川室長

国際観光推進事業について説明させていただく。東アジアからの旅行客を初めとした外国人観光客を誘致、促進するための地域の観光資源の発掘や自治体間広域連携体制の構築、自治体間を協力ネットワークを結んだ上での魅力ある旅行商品の企画立案など、その受け入れ態勢充実の基盤づくりなどを業務として委託するものである。事業主体は滝川市で、委託事業として新規雇用者1名である。業務の内容としては4つに分かれており、地域における観光資源の発掘、広域連携体制の構築及びモデルルートの企画立案、多言語対応観光パンフレットということで英語、中国語、韓国語のパンフレット8,000部の作成、広域連携受け入れ態勢をする場合の課題等をまとめたレポートの提出が業務の内容になっている。委託期間は4月頭から委託する予定であり、平成25年3月31日までとしている。委託費については598万5,000円を予定している。

長瀬課長

中心市街地賑わい再生等調査事業について説明させていただく。平成20年3月に中心市街地活性化基本計画が国に認定され、計画に基づき中心市街地活性化を進めている。この基本計画の基本方針の中においては、住みよい生活ステージ形成、商店街協働コミュニティ形成、回遊・滞留ルート形成を設定しており、まちなかの居住人口、コミュニティ施設等の利用者数、歩行者通行量、空き店舗数の目標値を設定している。当調査事業については基本計画の推進とフォローアップに資することを目的として、市立病院並びに図書館などの都市機能の整備による中心市街地の回遊性を把握するとともに、目標値として大成が厳しい状態にある空き店舗の基本情報調査を行い積極的な情報発信に努めていくた

	いと考えている。雇用については新たに2名ということで、事業内容については市立病院や図書館などの利用者に対するアンケート調査や商店街の空き店舗調査、中心市街地の歩行者、自転車通行量の調査を主体的に考えており、予算については552万3,000円を考えている。
松本主幹	信号住居表示等安全整備事業について説明させていただく。旧式の横型信号機に付設している町名表示板について昨年10月に老朽化により一部歩道に落下した場所があり、市民への被害が考えられることから早急に町名表示されている場所全件の状況調査を行い、データ整備を行うこととする。信号機の設置場所及び町名表示板の設置場所について住宅地図に転記し、信号機の種類、町名表示板の劣化状況の確認及び写真記録により台帳を作成し保管する予定である。もう一つの事業として地域で管理されている会館の台帳整理ということで、市で委託管理していない会館で町内会等で管理している会館について約20年前に台帳を作成し、その後の台帳の更新がされていないことから現在の会館の状況を調査し、台帳を整理、更新することとする。事業費としては人件費として臨時職員を半年間雇い、車両を借り上げ、その他諸々で総事業費が126万8,702円と予定している。
副委員長	説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。(なし)(6)については報告済みとする。(7)について説明願う。
	(7) 滝川市都市公園条例の一部を改正する条例について (別紙資料に基づき説明する。)
浦川室長	説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。(なし)(7)については報告済みとする。(8)について説明願う。
副委員長	(8) 滝川市丸加高原健康の郷条例の一部を改正する条例について (別紙資料に基づき説明する。)
鎌塚副主幹	説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。(なし)(8)については報告済みとする。(9)について説明願う。
副委員長	(9) 産業チャレンジ助成金事業の申請状況について (別紙資料に基づき説明する。)
諏佐副主幹	説明が終わった。質疑はあるか。
副委員長	開設ということでもともとLEDのショールームは滝川になかったところだと思うが、産業チャレンジ助成金というのは滝川の企業でなくても滝川に出店するのであればよいということか確認したい。
窪之内	
諏佐副主幹	滝川市内で事業を行うものに関して事業メニューに当てはまるものがあれば支援させていただくという趣旨である。
副委員長	他に質疑はあるか。(なし)(9)については報告済みとする。(10)について説明願う。
	(10) 横綱白鵬関プロジェクトの実施状況等について (別紙資料に基づき説明する。)
浦川室長	説明が終わった。質疑はあるか。
副委員長	滝川産の物を持ち込んだり、副市長初め職員が行ってやっているが、白鵬関がやってきた観光大使本来の効果についてどのようにとらえているのか。やっていることはわかるが本来の目的との関係でどういった効果を上げているのか伺う。
窪之内	
浦川室長	この後農政課のほうからも報告があるが相撲教習所への贈呈式や三越での販売

状況等も含めて上京させていただいた。横浜のフェアの開催については参加者が40名と非常に限定的ではあったが、滝川のPRが効果的にできた事業だったと思う。私も当日までフェアの内容がわからないところではあったが非常に滝川のPRができ、お店のほうにも気を使っていた感じがおり、横綱からもPRしていただいた。この会場にはマネージャー等部屋の方も2名いらっしやって、横綱が観光大使をしているまちで横綱の名前を使った具体的な商品があるのは滝川、白鵬米だけということで滝川市に対する期待やいろいろな販路についても紹介を受けているので、これから調整を図りたいという動きもある。そのほか相撲協会の関係は農政課からも報告があるが、相撲協会を通じてマスコミに対する滝川のPRができているし、相撲協会そのものもこの取り組みについて好意的に受けとめていただいているので、非常に今回は事業効果があつたのではないかと受けとめている。

副委員長

他に質疑はあるか。(なし)(10)については報告済みとする。(11)について説明願う。

(11) たきかわ冬まつり 2012 の実施状況について

澤田主査

(別紙資料に基づき説明する。)

副委員長

説明が終わった。質疑はあるか。

窪之内

駐車場に入れない状況だったがそういうことは予想されたのではないかと思います、その辺の準備と今後の課題について伺う。

澤田主査

実行委員会では文化センターと神部組の駐車場で間に合うのではないかと思います。当日は入れなかったお客さんがいたということは聞いている。今後は近くの場所もお借りして広く貸すようにということで実行委員会の幹部の方も言っていた。

副委員長

他に質疑はあるか。(なし)(11)については報告済みとする。所管入れかえのため若干休憩する。

休 憩 11:25

再 開 11:26

副委員長

休憩前に引き続き会議を再開する。(12)について説明願う。

(12) 滝川ふれ愛の里及び池の前水上公園パークゴルフ場に係る指定管理者の指定等について

多田参事

(別紙資料に基づき説明する。)

副委員長

説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。(なし)(12)については報告済みとする。(13)について説明願う。

(13) 平成23年度一般会計補正予算について

若山部長

(別紙資料に基づき説明する。)

北野室長

(別紙資料に基づき説明する。)

副委員長

説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。(なし)(13)については報告済みとする。(14)について説明願う。

(14) 農業体質強化基盤整備促進事業について

北野室長

(別紙資料に基づき説明する。)

副委員長

説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。(なし)(14)については報告済みとする。(15)について説明願う。

(15) 「横綱白鵬関」プロジェクトの実施状況等について

- ・「横綱白鵬米」の日本相撲協会相撲教習所への贈呈について

- 山本主任主事
副委員長
三 上
 - ・「横綱白鵬米」の日本橋三越本店での販売開始について
(別紙資料に基づき説明する。)
- 阪本副主幹
 - 説明が終わった。質疑はあるか。
三越本店での販売状況であるが1月28日からやっているということだが、1日の販売数はどの程度なのか伺う。
- 副委員長
 - 申しわけないが販売量の把握はしていなかったもので、早急にJAを通して販売量の把握をさせていただきたい。ただ、2日で10袋くらい売れたということを三越側から聞いている。
 - 他に質疑はあるか。(なし)(15)については報告済みとする。(16)について説明願う。
 - (16) シンポジウム「明日の滝川農業を考える」の開催結果について
(別紙資料に基づき説明する。)
- 菊田副主幹
副委員長
 - 説明が終わった。質疑はあるか。(なし)(16)については報告済みとする。若山部長。
- 若山部長
 - 補足させていただきたい。(13)一般会計の補正予算の中で4次補正分の2,247万3,000円は繰越明許という形で行うので、よろしくお願いする。
- 副委員長
 - この件については報告済みとする。
- 副委員長
 - 2. 第1回定例会以降の調査事項について
別紙の内容のとおりでよいか。(よし) そのように決定する。
 - 3. その他について
委員から何かあるか。(なし) 事務局から何かあるか。(なし)
 - 4. 次回委員会の日程について
正副委員長に一任いただくことでよいか。(よし) 以上をもって第10回経済建設常任委員会を閉会する。
- 副委員長

閉 会 11:50